モリナガ FASPEK エライザⅡ

（96ウェル）希望小売価格（税抜）**80,000円**

品　名	製品コード	通知準拠	対象タンパク質※
FASPEK エライザⅡ卵（卵白アルブミン）	M2111	○	卵白アルブミン
FASPEKエライザⅡ牛乳（β-ラクトグロブリン）	M2112		β-ラクトグロブリン
FASPEK エライザⅡ牛乳	M2122	○	カゼインおよびβ-ラクトグロブリン
FASPEK エライザⅡ小麦（グリアジン）	M2114	○	グリアジン
FASPEK エライザⅡそば	M2115	○	そば可溶性タンパク質
FASPEK エライザⅡ落花生	M2116	○	落花生可溶性タンパク質
FASPEK エライザⅡくるみ	M2124	○	2S アルブミン
FASPEK エライザⅡ大豆	M2117		β-コングリシニン

※対象タンパク質に対する抗体を用いて、検体中に含まれる特定原材料等由来の総タンパク質濃度を測定します。

モリナガ FASPEK 特定原材料ウエスタンブロットキット

希望小売価格（税抜）**55,000円**

品　名	製品コード	通知準拠	対象タンパク質
FASPEK 卵ウエスタンブロットキット（卵白アルブミン）	M2301	○	卵白アルブミン
FASPEK 卵ウエスタンブロットキット（オボムコイド）	M2302	○	オボムコイド
FASPEK牛乳ウエスタンブロットキット（β-ラクトグロブリン）	M2303	○	β-ラクトグロブリン
FASPEK 牛乳ウエスタンブロットキット（カゼイン）	M2304	○	カゼイン

QC マテリアル

（5包入）希望小売価格（税抜）**7,500円**

品　名	製品コード
QC マテリアル卵	M2601
QC マテリアル牛乳	M2602
QC マテリアル小麦	M2603

製造元

株式会社森永生科学研究所

横浜市鶴見区下末吉 2-1-1 〒230-8504
TEL：045-586-2515（営業部）
045-586-2516（テクニカルサポート）
URL：https://www.miobs.com
E-mail：info_miobs@morinaga.co.jp

2023.06（1）

食物アレルゲン検査キット

モリナガFASPEK エライザⅡ

モリナガFASPEK特定原材料ウエスタンブロットキット

精度管理試料　QCマテリアル

株式会社森永生科学研究所

食物アレルゲン検査キット

モリナガFASPEKエライザⅡ

— 卵・牛乳・小麦・そば・落花生・くるみ・大豆 —

食物アレルギーの原因となる「特定原材料」を含む加工食品には表示が義務付けられています。
モリナガ FASPEK エライザⅡは、検体中の特定原材料※1および特定原材料に準ずるもの※2由来タンパク質を測定するキットです。消費者庁次長通知「食品表示基準について」（平成27年３月30日付消食表第139号）別添「アレルゲンを含む食品の検査方法について」に示された基準を満たした定量検査法※3で、食物アレルゲンの検査に使用することができます。

※1 卵、牛乳、小麦、そば、落花生、くるみ、えび、かにの８品目
※2 大豆など20品目の表示が推奨されている
※3 FASPEK エライザⅡ牛乳（β - ラクトグロブリン）、大豆は除く

キットの特長

● 信頼の ExSta™ 抽出液
当社が開発した ExSta™ 抽出液（特許第5451854号）は、高効率にタンパク質を抽出できます。
優れた性能により各社の通知準拠 ELISA キットにも採用されています。

● 短い反応時間
反応時間は１時間50分（＋プレート洗浄２回）と短く、大切な作業時間を効率よく使えます。

● ナノトラップ® Pro Ⅱと抽出液が共通
ナノトラップ® Pro Ⅱで陽性になった検体の抽出液をそのまま FASPEK エライザⅡで数値化できます。
新たに抽出せずに数値化できますので大幅に時間短縮ができます。

● ナノトラップ® Pro Ⅱの抽出法が応用可能
ナノトラップ® Pro Ⅱの短時間抽出方法を応用すれば半日で結果を得ることもできます。
推奨抽出法（10分間ボイル）と簡易抽出法（ボイル無）が応用できます。（ただし通知法の抽出方法とは異なります）

● 高感度
特定原材料等タンパク質として0.31ppm から定量可能です。

キットの操作法

● 抽出法および測定溶液の調製法

検体の粉砕、均質化
↓
均質化検体1g/ 検体抽出液19mL を混和
↓ 一晩往復振とうで抽出※
遠心分離
↓
ろ過、ろ過液を検体希釈液Ⅰで20倍希釈

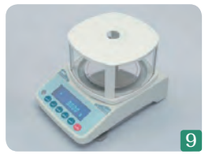
※ナノトラップ® Pro Ⅱの推奨抽出法（10分間ボイル）と簡易抽出法（ボイル無）が応用できます。

● 測定法

一次反応	室温で1時間静置
二次反応	室温で30分間静置
酵素反応	室温遮光下で20分間静置
反応停止	
吸光度測定	主波長450nm、副波長600～650nm

・室温は20～30℃としてください。・詳細は取扱説明書をご覧ください。

その他必要な器具・装置



1 チップ　2 マイクロピペット　3 遠心用チューブ（50mL）　4 ポリプロピレン製チューブ　5 ろ紙　6 漏斗　7 メスシリンダー　8 ミキサー　9 天秤
10 振とう機　11 プレートリーダー　12 遠心分離機（写真なし）　13 タイマー（写真なし）

精度管理試料

QCマテリアル

— 卵・牛乳・小麦 —

正しいアレルギー情報を提供するには精度の高いアレルゲン検査を実施することが重要です。
QC マテリアルを用いた精度管理を実施し、ELISA 分析結果の信頼性を向上させましょう。

● 日常検査の精度確認に
抽出操作を含む検査の不確かさを確認することで、検査データの正確性が検証でき、報告書等の信頼性が向上します。

● 工場・試験所間の検査データ評価に
複数の工場、検査室で検査を実施している場合に、担当者間の検査データの差異を検証できます。

食物アレルゲン検査キット

モリナガ FASPEK 特定原材料ウエスタンブロットキット

— 卵（卵白アルブミン）・卵（オボムコイド）・牛乳（β-ラクトグロブリン）・牛乳（カゼイン） —

「アレルギー物質を含む食品の検査方法について」（平成22年９月10日付消食表第286号消費者庁次長通知）に準拠したウエスタンブロットキットで、スクリーニング検査（エライザ法）によって得られた検査結果の確認検査に使用することができます。
卵タンパク質測定の際は卵白アルブミン又はオボムコイド、乳タンパク質測定の際はカゼイン又はβ - ラクトグロブリンのどちらか一方の抗体を用いて陽性の場合、各特定原材料（卵、乳）が微量を超える混入があると判断します※。

※食品表示基準について（平成27年３月30日消食表第139号「別添 アレルゲンを含む食品の検査方法」